



NATAKA
no.42

那須高校タイム

内なる声が未来をひらく

石田多朗さんが語る、雅楽と世界への歩み

12月12日、国際理解教育の一環として、『那須まち人物図鑑2』に登場いただいた音楽プロデューサー・石田多朗さんによる講話が行われました。石田さんは、ディズニー制作や真田広之さん主演のハリウッドドラマ『SHOGUN 将軍』に総合音楽アレンジャーとして参加し、雅楽をはじめとする日本の伝統音楽を生かした編曲を担当。その実績が高く評価され、同作品はエミー賞およびグラミー賞にノミネートされました。

今回の講話では、「内に向かえば、外に行く」をテーマに、石田さんが音楽の道へ進むことになったきっかけや、雅楽との出会い、挑戦を続けてきた日々を語ってくださいました。「自分の内側に生まれるやってみたいという衝動を大切にし、それがどれほど人生を動かす力になるのか」「得意では

なくても、なんとなく心に残ることに挑戦し続けることで、新しい世界やチャンスが開けていくこと」など、そうした『内なる声』を無視せず、周囲にどう見られてもやり続けることの価値を熱く伝えてくださいました。

また、海外での音楽制作を通して感じた日本文化の魅力や、国際的な仕事の中で学んだことなど、生徒たちが将来を考えるうえで大切にしたい視点についても丁寧にお話いただきました。

石田さんの体験に基づくメッセージは、これから進路を考える生徒たちにとって大きな励ましとなり「好きなことを追いつけていい」「やってみることが道を開く」といった気付きを与え、生徒たちに深く響く講話となりました。



寒さに負けず走るマラソン大会
地域の支えと、食がつかない一体感

今年も寒空のもと、那須RUNピックが開催されました。今年度からは男女ともに6キロの同時スタートに変更し、トップでゴールした男子生徒は、およそ20分という好タイムで力強い走りを見せてくれました。

当日は、PTAの保護者の皆さんによる立哨に加え「那須まち人物図鑑の会」の皆さんにもご協力いただき、走り終えた生徒たちの体を温める天ぷらうどんを振る舞っていただきました。冷えた体に染みわたる温かいうどんは、生徒たちにとって大きな励みとなりました。

生徒たちは笑顔でうどんをすすり、おかわりをする生徒の姿も見られるなど、食を通じて、その場にいる全員が笑顔になつていったことがとても印象的でした。校外を走るマラソン大会を安全に実施できたのは、PTAや人物図鑑の会の皆さんのご支援があつてこそです。心より感謝申し上げます。

(コーディネーター 佐藤達夫)

栃木県立那須高等学校

那須町大字寺子乙3932-48 TEL / 0287(72)0075

tochigi-edu.ed.jp/nasu

「那須高校タイム」は生徒会の生徒と
高校魅力化コーディネーターが共に作るページです